

第三回

演劇
やるべし!in
はっち

はちのへ演劇祭

参加者募集

【キャスト】

【スタッフ】

募集要項

【趣 旨】 1980～1990年代の八戸は「演劇のまち」として、若者の表現や力が街を覆っていました。しかし、時代の変化の中、アマチュア劇団の数も減り、演劇を志す人たちには、寂しい現状となっています。同時に、八戸中心街も挑戦する若者の情熱に溢れた時代は流れて、新たな活性化を模索しています。

私たちは、若者が演劇・芝居を身近に感じ、参加し、表現し、共に新しいものを創ることこそが、八戸の演劇界を活性化するとともに、このまちを元気にする処方箋であると考えました。八戸の演劇シーンを支えてきた演劇人たちと若者、そして、新たに演劇に参加してみようという皆さんが集まり、「地域の資源を大切に思い、新たな魅力を創造する」八戸ポータルミュージアムはっちという新しい舞台で、挑戦する演劇祭を開催します。

【公演日程】 日時/平成27年3月1日(日)～8日(日) ※全10ステージ(開演時間は調整中)
場所/八戸ポータルミュージアム はっち 2階 シアター2 (青森県八戸市三日町11-1)

【上演作品】 脚本:中屋敷法仁オリジナル作品/演出:中屋敷法仁 ※1時間程度を予定しています

【募集範囲】 ■キャスト(18歳以上・経験不問・参加無料・下記オーディションへの参加必須)

●オーディション 12/7(日)9:30～ 会場/八戸市役所別館 低層棟 2階 会議室B・C
※高校生は保護者の承諾が必要です。 ※全公演に参加できない場合は「その他要望等」にご記入ください。 ※必要に応じてチケット販売にご協力いただけます。

■スタッフ(年齢制限なし・経験不問・参加無料)

※スタッフは様々な仕事があります。何らかの形で演劇に携わってみたい、という方は是非お申込ください。 ※必要に応じてチケット販売にご協力いただけます。

■ワークショップ(中学生以上・経験不問・参加無料)

●12/6(土) 1回目/14:00～ 2回目/15:15～ 3回目/16:30～ 4回目/17:45～ 会場/八戸市役所別館 低層棟 2階 会議室B・C
※ワークショップのみの参加も可能です。 ※ワークショップは、休憩をはさんで約60分です。一回あたり約20人で行い、どの回になるかはこちらから指定しますが、ご希望の開始時間があれば「その他要望等」にその旨をご記入ください。その場合、ご希望に添えないこともあることをご了承ください。
※応募多数の場合は、先着順で締め切らせていただくことがあります。

【稽古予定】 ●12月 週2回(水・土曜日) ●1月 週3回(月・水・土曜日) ●2月 週4回～5回
※平日の稽古は夜に行きます

【応募方法】 下の参加申込書にご記入の上、はっち4階事務室までお持ちいただくか、FAXでお申し込みください。
インターネットからの参加申込みもできます <http://spaceben.com/8geki-info.html>



なかやしき のりひと
中屋敷 法仁

演出家・劇作家・劇団「柿喰う客」代表。1984年青森生まれ。高校在学中に発表した『魔作マクベス』にて、第49回全国高等学校演劇大会・最優秀創作脚本賞を受賞。2006年「柿喰う客」を劇団化し、以降、全ての作品の演出を手掛ける。オリジナル作品に加え、キャラメルボックスとのコラボレーション作品の演出や、日韓国際共同制作、子ども観る演劇プロジェクト、オリジナルミュージカル、シェイクスピアの改作シリーズ「女体シェイクスピア」の創作など、その活動の幅は広がりに続けている。
2012年にはパルコ・プロデュースに弱冠28歳で大抜擢され、柿喰う客「無差別」にて第57回岸田國士戯曲賞最終候補作にノミネートされる。

主催・問い合わせ/

はちのへ演劇祭実行委員会

☎0178-22-8228/渡邊

☎080-6025-0990/田中

E-mail: owner@8geki.com

参加申込書

はっち4階事務室までお持ちいただくか、050-3588-8350へFAXしてください。
締切:2014年11月30日(日)必着

氏名	年齢
※学生の場合ご記入ください 学校名	※学生の場合ご記入ください 学年
〒 住所	自宅電話
携帯電話	メールアドレス
<input type="checkbox"/> キャスト <input type="checkbox"/> スタッフ <input type="checkbox"/> ワークショップ 参加希望部門 (全てでも可)	その他要望等ありましたらお書き下さい

保護者同意書 ※高校生の方は必須

第三回 はちのへ演劇祭の趣旨を理解し
この企画に参加する事に同意いたします。

保護者氏名

印